

ブログ毎日更新中 www.takamaro.jp



たかまる通信

第33号

2020.10.31

討議資料

■発行/福岡たかまる後援会 TEL0952-20-0111



自民党の厚生労働部会長に



2020年8月28日、安倍晋三前

総理がご自身の体調を理由に総理大臣の職を辞することを表明されました。安倍前総理の在職日数は、第1次政権を含む通算で3188日、第2次政権以降は連続で2822日と、いずれも憲政史上最長となりました。これまでの政権運営に心からお疲れ様でしたと申し上げます。

その後、後継を決める自民党の総裁選挙が9月14日に行われ、菅前官房長官が第26代自民党総裁に選出され、その後の臨時国会で第99代内閣

総理大臣に指名されました。

その後、菅総理はただちに組閣を行いました。しかし、「役所の縦割りや既得権益、悪しき前例主義を打破して規制改革を進めていく。国民のために働く内閣をつくっていく。」との考えのもと、経験豊かで実務に長けた方を選ばれた印象です。新型コロナウイルス等の国難下に停滞は許されないと、思いが感じられます。

私は、自民党の政務調査会のもとにある厚生労働部会の部会長を拝命しました。厚生労働分野における自民党の責任者を務めます。医療や介護、年金、子育て支援、障害福祉、労働政策などに加え、新型コロナウイルスへの対応、菅政権が打ち出す不妊治療への保険適用など、内容が多岐にわたる上に複雑な課題も多い分野です。党内的議論を活性化し、結論を出していきたいと思っています。

◆佐賀における総裁予備選挙の開票結果

選挙人数	9,724 人
投票総数	5,675 票
投票率	58.4 %
有効投票数	5,663 票
無効投票数	12 票

候補者名	得票数	ドット方式による配分票
石破茂氏	2,312 票	1 票
菅義偉氏	2,442 票	2 票
岸田文雄氏	909 票	0 票
合計	5,663 票	3 票

◆自民党総裁選の開票結果

	総数	議員	地方
石破茂氏	68 12.7%	26 6.6%	42 29.8%
菅義偉氏	377 70.6%	288 73.3%	89 63.1%
岸田文雄氏	89 16.7%	79 20.1%	10 7.1%

※読売新聞社調べ。棄権1(届出順)



国道204号唐房トンネル建設工事安全祈願祭



佐賀県連による九州新幹線西九州ルートに関する要望



たかまろう佐賀女性の会世話人会

新型コロナウイルスの 現状と対応

中国・武漢市で2019年12月に報告された新型コロナウイルス感染症が世界的に爆発的な感染を見せています。世界で3900万人以上の感染が確認され、亡くなった方は110万人に上ります。日本においても、約9万人の感染が確認され、1600名あまりの方がお亡くなりになられています（2020年10月17日時点）。

新型コロナウイルスより毒性の強い感染症は過去にも多くありましたが、他に感染させるのは発症した後でしたから、症状が出た方を速やかに隔離することで感染拡大を防ぐことができました。一方で、新型コロナウイルスについては発症前においても他の方に感染させることが対応を難しくしています。

専門家によると、ウイルスを放出して感染させる時期として、発症前2日から発症するまでが約45%、発

症後が約40%、接触感染が約10%、感染しているが無症状の方からが約5%となっています。

症状のない方から知らないうちに感染が広がることを防ぐためには、症状が出た方と接触した方に広く検査を行い、感染者を把握することが大切です。

2月ごろは、1日に行えるPCR検査は4千件程度でしたが、現在では7万件（9月末時点）あまりできる態勢になっています。簡易検査キットなどで、1日に20万件の検査ができる体制にすることも発表されていますが、更なる検査態勢の拡充が求められます。

今でこそ、このウイルスの特徴が見えてきつつありますが、当初は分からないことばかりでしたから、4月に非常事態宣言を行い、多くの方に外出を自粛していただき、不自由をおかけしました。

仕事や社会活動、学校での授業、スポーツや文化活動など行うことが

できず、生活に大きな支障が出たり、体調を崩されたりされた方も多くいらっしゃいます。

感染された方を含め、全ての方に御見舞い申し上げます。また、医療関係者をはじめ、対応にご尽力いただいた皆様に敬意と感謝を申し上げます。

新型コロナウイルスの影響で、2020年4～6月期のGDPは年率換算で27・8%減と戦後最大の落ち込みを見せました。皆様の生活と仕事を守る観点から、感染防止策と、社会経済活動の両立を目指した対応がとられてきました。

政府は4月30日に第1次補正予算を、6月12日に第2次補正を成立させ、合わせて一般会計で60兆円近い支出を計上しています。

国民の皆さんに一律10万円の現金を給付する特別定額給付金や、事業者の方々には、持続化給付金（法人で最大200万円・個人事業者で最



公衆衛生・新型コロナウイルス対応、において質問



新型コロナウイルス対策についての緊急提言



自民党さが青年局の方々と緊急Web研修会

大100万円)、家賃支援給付金(家賃の3分の2を半年間、上限あり)、雇用調整助成金の拡充(助成率を最大10割、上限金額を1人1日当たり8330円から15000円に)などを実施してきました。

また、地域を支える農林漁業に携わる皆さんを対象に、販路拡大・開拓など事業継続に係る費用やコロナウイルス感染拡大防止策に取り組む経費の一部を最大150万円補助する経営継続補助金を創設。価格が低下するなどの影響を受けた野菜、花き、果樹、茶等の高収益作物の生産体制を強化するため、高収益作物次期作支援交付金が創設されました。医療従事者の皆さんへ最大20万円の慰労金や、医療機関への交付金の大幅拡充などの措置も盛り込まれています。

このように様々な支援策が用意されているのですが、「自分にはどれが使えるのかわかりづらい」「どこに相談したらいいのか」という声もよく聞かれます。自民党が作成した

特設サイト

「新型コロナウイルスにとまろう

あなたが使える緊急支援」

<https://www.jimin.jp/covid19/>にわ

かりやすくまとめられていますので、ご覧いただければと思います。

申請受付や給付を行っていただいている政府機関や地方公共団体には、本当にご尽力いただいています。申請数が多いこともあって、スピード感に欠けるとの指摘も多くあります。なるべく早い支給につながるよう努力していきます。

新型コロナウイルスによって、私たちの生活様式を大きく変えることが求められています。

人と人の距離をとること(ソーシャル・ディスタンス)、外出時はマスクを着用する、家の中でも咳エチケットを心がける、家やオフィスの換気を十分に、十分な睡眠などで自己の健康管理をしっかりするなど気をつけていただくとともに、これまでのように人と人が

接することで生まれる絆は大切にしていかなければなりません。

リモートワークの推進や、病院や施設に入院・入所されている方との画像での交流など、新たな動きも広がってきています。

今回の新型コロナウイルスの世界的流行は、100年に一度の危機で、収束後も流行前と同じ社会・経済状況に戻ることはないと言われていますが、ポストコロナ、ウィズコロナの新たな生活・経済様式は、働き方改革やデジタル革命など積年の課題を一挙に推し進めるといった側面もあります。ニューノーマル(新常态)と言われていますが、生活のスタイル、仕事のスタイル、都市と地方との関係性など、長い時間をかけて変わっていくものが、数年のうちに変わっていく大きな過渡期です。来るべき未来を見据えて皆さんと共に知恵を結集して長期戦を乗り切り、ポストコロナ社会を拓くため尽力していきたいと思えます。

福岡たかまる事務所

[佐賀事務所]
〒840-0826 佐賀県佐賀市白山一丁目4-18
TEL0952-20-0111
FAX0952-20-0666

[国会事務所]
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館919号室

TEL03-6550-0919
FAX03-6551-0919

たかまるサポーターを募集しています!

政治とカネの問題が取りざたされる中、私の事務所でも経費節減に努めています。それでも、政治活動にはお金がかかります。そんな私の政治活動をサポートしていただける方を募集しています。年間1口2千円から(千円単位)お願いさせていただいています。皆様の温かいお気持ちで、福岡たかまるを育ててください。お力添えをよろしくお願いいたします。



郵便振込 口座記名番号: 01700-2-76522
口座名義: たかまろう 21
※専用の振込用紙も用意しています。事務所に一報頂ければお届けします。

ブログ毎日更新 www.takamaro.jp
Facebook www.facebook.com/takamaro.fukuoka